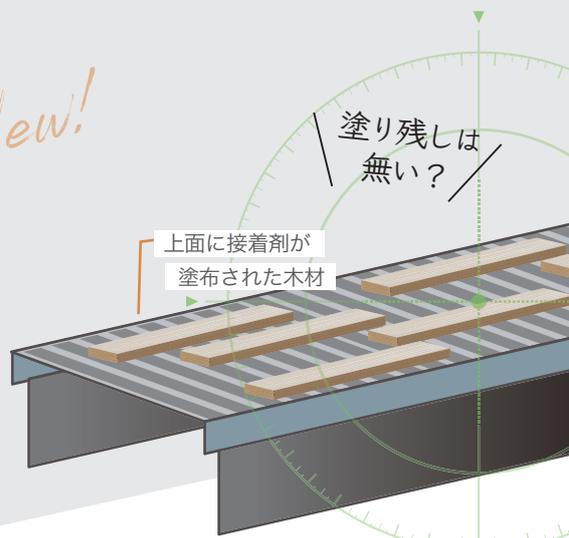


木材への接着剤塗り残しを判定する 塗布検査装置

New!

Adhesive Application Inspection Apparatus

「ワーク(木材)の有無」と「色」を同時検出します
木材に塗布した接着剤が、「剥がれていないか」「塗り残しは無いかどうか」自動的に検出する検査装置です。木肌が見えている面積が、しきい値よりも大きかった場合は NG と判定されます。既存の生産ライン上に設置可能です。



こんな
場面でも
大丈夫

- ✓ ラインで材がいつ流れてくるか分からない
- ✓ 複数同時に流れてくる
- ✓ バラバラで不規則に流れてくる
- ✓ コンベアの色(背景)と材(ワーク)の色が似ている

with the 3D camera
3D 距離画像カメラ
×
カラーカメラ
= 高精度なセンシングを
実現



Automation



自動化・省人化

検査要員の確保・人材不足の問題を解決します。

Speedy



生産性の向上

人手による検査よりスピーディーなため、生産性の向上につながります。

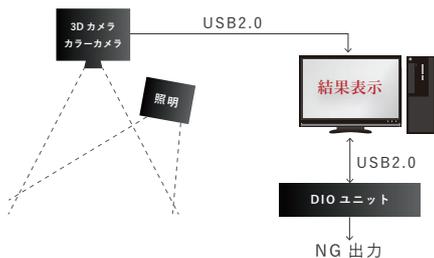
Quality



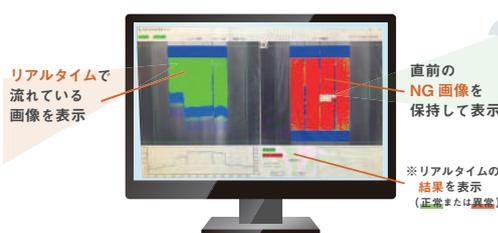
検査ミスの減少

目視では難しかった検査ミスが減少することで品質アップが期待できます。

ブロック図



結果表示



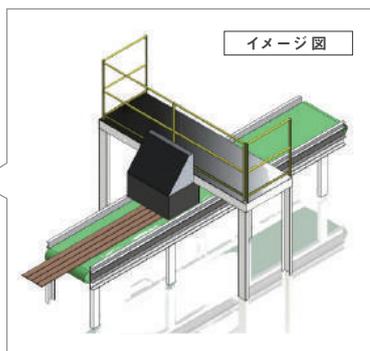
仕様

型番	TF-2000
測定値	<ul style="list-style-type: none"> ・塗布 NG 面積 (cm²) ・良 / 不良の判定 <small>※現仕様では、異常が検知されたら信号をシーケンサへ渡す(ラインを止める)</small> <small>※判定の境界は自由に設定可能(例) 木肌が20cm² 以上の場合 NG</small>
測定タイミング	連続 (ライン稼働中に作動)
搬送速度	100m/min <small>※お客様のコンベアの速度に依ります</small>
測定サイクル	毎秒 30 回
計測範囲	800mm(W) × 600mm(L)
電源	AC100V

※ 上記仕様は一例です。形状・仕様は予告なく変更する場合があります。



▲ 製材工場に設置した装置 遮光カーテンで外乱光を遮断



イメージ図

① 上記システムは一例です。高精度な画像処理による検査システムのご要望等ございましたら、ご相談ください。